

大阪作業療法 ジャーナル

Journal of the Osaka
Occupational Therapy Association : **JOOTA**

特集 作業療法と街づくり

巻頭言 浅田 健吾 93

特集 作業療法とまちづくり 藤原 太郎 94

ショッピングモールにおける「訪問看護×くらしの保健室」活動による街づくり
～健康情報ステーションによる地域への疾病予防と
かかりつけ医療職の普及啓発～ 野崎 健 101

行政における地域づくり実践 ～作業療法士の役割～ 大石 和也 109

認知症カフェと街づくり 石山 満夫 114

地域高齢者に対するスマホ教室・健康測定会の取り組み
～社会課題解決に向けて作業療法士ができること～ 田中 寛之 120

明日から使える評価方法

国際パーキンソン病・運動障害疾患学会
～非運動症状評価尺度(MDS-NMS) 長城 晃一 126

書評カフェ 花田 恵介・宮本 年也・中村 めぐみ 131

となりの街の作業療法士

作業療法士から会社創立してみても 畠 朋成 135

認知症予防への取り組み 芳賀 翔一 140

実践報告

MTDLPは統合失調症長期入院患者のパーソナル・リカバリーに寄与する
～「退院して働きたい」という希望を目指して～ 南 庄一郎 144

Vol. 37 No. 2
Jan 2024



(一社)大阪府作業療法士会

大阪作業療法ジャーナル

第37巻 第2号

巻頭言	浅田 健吾 …… 93
特集：作業療法と街づくり	
作業療法とまちづくり	藤原 太郎 …… 94
ショッピングモールにおける「訪問看護×くらしの保健室」活動による街づくり ～健康情報ステーションによる地域への疾病予防と かかりつけ医療職の普及啓発～	野崎 健 …… 101
行政における地域づくり実践 ～作業療法士の役割～	大石 和也 …… 109
認知症カフェと街づくり	石山 満夫 …… 114
地域高齢者に対するスマホ教室・健康測定会の取り組み —社会課題解決に向けて作業療法士ができること—	田中 寛之 …… 120
明日から使える評価方法	
国際パーキンソン病・運動障害疾患学会 —非運動症状評価尺度 (MDS-NMS)	長城 晃一 …… 126
書評カフェ	花田 恵介・宮本 年也・中村 めぐみ …… 131
となりの街の作業療法士	
作業療法士から会社創立してみても	畠 朋成 …… 135
認知症予防への取り組み	芳賀 翔一 …… 140
実践報告	
MTDLPは統合失調症長期入院患者のパーソナル・リカバリーに寄与する —「退院して働きたい」という希望を目指して—	南 庄一郎 …… 144
投稿規定 ……	153
著作権規定 ……	155
執筆要領 ……	157
投稿論文チェックシート ……	159
編集後記・部員名簿 ……	160

巻頭言

“まち”に広がる作業療法のニーズと可能性

浅田 健吾

大阪府作業療法士会 理事 地域局局长
株式会社 colors of life 訪問看護ステーション彩

2012年10月、我が家に長女が誕生した。我が子の産声・体温・重み・匂い・肌の柔らかさを確かめながら「この子のため、自分だからこそ出来ることは一体何か」と考えていたが、すぐには答えを見出せずにいた。

そんなある日、『地域包括ケアシステム』について学ぶ機会の中で「作業療法が“まちづくり”に役立つ可能性を持つ」ということを知り衝撃を受けた。作業療法士という自分の仕事が、その扱い方に少し工夫を加えることで、家族の暮らす“まち”をより良くできるかもしれない。そう思った瞬間、この仕事に対する情熱に一層の高まりを感じたのである。

ちょうどその頃、大阪府作業療法士会の活動に携わり始めた頃でもあったことから、『地域包括ケアシステム』に関わる委員会の話はすぐ耳に届き、喜び勇んで飛び付いた。それから現在に至るまで、色々なことが動き出している。

大阪府下の自治体で開始された地域ケア会議に、助言者として出務する作業療法士の数はおよそ100名に近付いている。介護予防・日常生活支援総合事業においては、短期間で高齢者の自立支援を図る(短期集中予防サービス：通所・訪問C型)ための専門職として、作業療法士の派遣要請が年々増加している。また、行政職員や地域包括支援センター職員とともに、地域課題の解決に寄与する事業の建付け等について協議を行う作業療法士も複数名存在する。

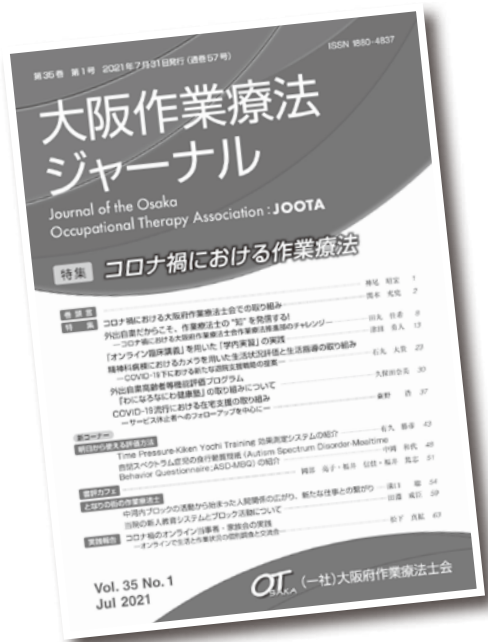
2020年には、大阪府と大阪府作業療法士会による協働事業として『生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール』が創設され、一部市町への出務も開始されている。

これら事業の中で、もちろん課題も山積している。出務可能な人材の確保・育成、組織のシステム効率化、役割・業務の分担、報酬の適正化など、取り掛からないといけない課題は後を絶たず、内外から厳しい意見を頂戴することも少なくない。しかし、歩みを止めるといふ選択肢は無い。地域住民や他職種の方々から「作業療法士がいてくれて良かった」という声も多数頂戴しており、我々作業療法士の力で“まち”が元気になれることを実感しているからだ。

今後は地域共生社会を目指し、精神・発達を含むすべての領域を巻き込んだ体制構築が急務である。高齢者だけでなく、成人の疾病予防や企業の健康増進への参画についても議論が開始されている。こうした新たなニーズに応えるためにも、我々は既存の枠から一歩外へ踏み出す勇気を持たなければならない。そこに、作業療法のニーズと新たな可能性は間違いなく広がっている。

今回、作業療法の持ち味が活かされた“まちづくり”を实践されている方々に各々の活動をご紹介いただいた。個人的には、本内容に刺激を受けた作業療法士が一人でも多く“まち”に繰り出し、家族や友人など自分たちにとって大切な人々が「必要な時に、速やかに、良質な作業療法に繋がれる“まち”」へと近付くことを願っている。

大阪作業療法ジャーナルに広告を出しませんか



大阪作業療法ジャーナルは年2回(1月と7月)発行しています。大阪の作業療法士が学術的発表や特集などを通じ学ぶ雑誌です。大阪府作業療法士会会員(現在会員数2,500人)や大阪の作業療法学科養成校に配布され、一般にも販売されています。

広告はモノクロで A4 1ページ 3万円、1/2ページが2万円となります。

広告を希望される場合は、大阪府作業療法士会事務局までお願いします。

〒540-0004 大阪府中央区玉造2-16-8
 玉造井上ビル6階
 TEL : 06-6765-3375
 FAX : 06-6765-3376
 E-mail : jimu@osaka-ot.jp

大阪作業療法ジャーナル
第37巻 第2号

発行人：関本 充史

(一社)大阪府作業療法士会

〒540-0004 大阪市中央区玉造2-16-8 玉造井上ビル6階

TEL：06-6765-3375 FAX：06-6765-3376

URL：http://osaka-ot.jp E-mail：jimu@osaka-ot.jp

出 版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

